

2022年6月

日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会会員の皆様

このたび2022年日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会班研究の研究課題が「Shared Decision Making(SDM)における乳房再建意思決定ガイド(DA)の効果：乳房再建患者の術式選択における意思決定の葛藤と不安、術後QOL調査」と「乳房再建術後放射線治療を有する乳癌患者のHR-QOLおよび予後予測因子の検討」に決定しました。つきましては班員の公募を開始いたします。締め切りは2022年7月15日(必着)となりますので奮ってご応募ください。

尚、各課題の詳しい応募要項は下記をご参照ください。

#### 記

- ◆ 課題1：「Shared Decision Making(SDM)における乳房再建意思決定ガイド(DA)の効果：乳房再建患者の術式選択における意思決定の葛藤と不安、術後QOL調査」
  - ・ [班員募集要項](#)
  - ・ [班研究課題申込書](#)
  
- ◆ 課題2：「乳房再建術後放射線治療を有する乳癌患者のHR-QOLおよび予後予測因子の検討」
  - ・ [班員募集要項](#)
  - ・ [班研究課題申込書](#)

以上

一般社団法人 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会  
理事長 津川 浩一郎  
研究企画委員会  
委員長 富田 興一